

## 塩竈桂島で地元食材の「海の家」新規開業

塩竈桂島海水浴場に、地元食材を活用した「あなご飯」や「わかめラーメン」などの食品提供をコンセプトとした海の家「かもめん家<sup>ち</sup>」が新規オープンしました。桂島島民と山形大学による共同運営で、7月25日(土)から8月16日(日)までの期間限定での営業となります。

UR都市機構は、災害公営住宅整備とともに実施している魅力的で持続可能な島の復興を支援する取り組み「UR a t oプロジェクト」の一環として、海の家の立ち上げを支援しました。



わかめラーメンと藻塩やきとり



島の方と山形大生が働いています

お問い合わせは下記へお願いします。  
宮城・福島震災復興支援本部 住宅整備部  
住宅計画チームリーダー 佐々木  
(電話) 022 (355) 4564

## 1 店舗情報

開店期間：7月25日（土）～8月16日（日）

場所：塩竈市浦戸桂島 桂島海水浴場

メニュー：地元食材を活用した以下のメニュー等を提供

浦戸産：あなご飯、わかめラーメン

塩竈産：藻塩焼きそば、藻塩やきとり、笹かまおでん

## 2 海の家之目的

桂島では漁業が主な産業ですが、春から秋にかけては海水浴や島歩き等の観光業も生業の一端を担い、海の家は島民の夏季の仕事の場として重要なものでした。

URは、この生業サイクルを再生するため、運営スキームの構築と仮設店舗施設の準備をし、海を家の立ち上げを支援しました。運営は、島民の方々に委ねており、雇用創出の場として期待されています。また、震災直後から4年以上にわたり島の復興支援を実施してきた山形大学の学生が運営管理の支援を実施し、学生のプロジェクトマネジメント経験の場にもなっています。

## 3 UR支援内容

UR都市機構では、東日本大震災に係る復興支援事業を岩手県、宮城県、福島県内の22の被災公共団体で実施しています。

塩竈市の浦戸4島においては、災害公営住宅の建設とともに、魅力的で持続可能な島の復興を目指し「URATOプロジェクト」を実施しており、この一環として桂島海水浴場の再生に取り組んでいます。

